

土	1	赤口
日	2	先勝 定休日
月	3	友引
火	4	先負
水	5	仏滅
木	6	大安
金	7	赤口・小暑・七夕
土	8	先勝
日	9	友引 定休日
月	10	先負
火	11	仏滅
水	12	大安
木	13	赤口
金	14	先勝
土	15	友引
日	16	先負 定休日
月	17	仏滅・海の日 定休日
火	18	大安
水	19	赤口
木	20	先勝 プチ茶会
金	21	友引 プチ茶会
土	22	先負 プチ茶会
日	23	赤口 定休日
月	24	先勝
火	25	友引
水	26	先負
木	27	仏滅
金	28	大安
土	29	赤口
日	30	先勝 定休日
月	31	友引

文月のプチ茶会ご案内

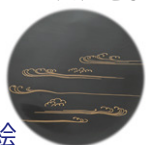
7月 20 21 22
木 金 土

暑さ厳しき折と存じます
どうかお気軽に軽装にて
お立ち寄り下さいませ



丹波耳付水指

今回のプチ茶会では
この水指を使用させて
いただきます



蓋裏 波時絵

限定10個

同時開催
夏帯・バッグ
&
プチ夏のお楽しみ袋



文月のプチ茶会

月刊
いつもの

ギャラリー
さん

(題字・三輪休和)

93号

2017年7月発行

トオル社長の珍道中 遠州切形 耳付の茶道具に迫る

「遠州〇〇」よく聞くキーワードですが・・・先日終了した茶の湯特別展に出品の「丹波耳付茶入 銘 生野」(湯木美術館蔵)を、休業時代特別に拝見させていただいたことがある。この茶入は光沢のある柿色地に黒釉がなだれ、撫肩で肩に小さい耳付があるのが特徴。遠州自ら茶陶の指導をし注文した遠州丹波の代表作で遠州から松平不味公に送られたものである。遠州は利休、織部から学んだ茶の湯を、独自の世界観で開き、「中興名物」の選定や高取・丹波・伊賀など国焼への指導の中で自らの意匠「遠州切形」と呼ばれる好みを考案した。代表するものとして面取・瓢箪・耳付・七宝文などがある。①

小さい耳付の茶入とは対照的に「中興名物 瀬戸茶入 銘 於大名おだいみょう(転合庵てんごうあん)」がある。この茶入は遠州が八条宮智仁親王(はちじょうのみやとしひとしんのう)(桂宮)より賜り、茶入披露のために、京都伏見の六地藏に茶室、転合庵を建てた。茶室とは一時離れて伝わっていたが昭和38年、塩原千代により茶入と共に東京国立博物館に寄贈された。面取手の本歌とされ、もとは双耳の水滴であったものを、耳の付け根あたりにあった注ぎ口を外して、漆で補い茶入に転用した。②

2014年9月 秋期特別展 「宗入生誕350年 樂家五代宗入と尾形乾山」に出品された飴釉大名水指は、「瀬戸茶入 銘 於大名」を参考に写された。肩に大胆な耳付が焼成されている③

①丹波耳付茶入 銘 生野



②瀬戸茶入 銘 於大名



③樂宗入造 飴釉大名水指



水無月茶会にはお忙しい中
多くの皆様に来て頂きまし
てありがとうございます。
当日の会記
を掲載いた
します。



本席 沢庵一行 安眠高臥對青山
花 ワタナベ草
花入 一燈竹舟 住吉丸
香合 赤撫子 樂了入造
風炉先 御好桐木地桐透腰風炉先
釜 古浄元 霰真形
風炉 古浄元 唐銅鬼面
水指 杉木晋斎在判 瀬戸平水指 対明月拳盃三人云々



茶器 夕顔絵溜平棗 鵬雲斎箱 八代宗哲造
茶碗 赤平 樂宗入造
茶杓 円能斎竹 晴嵐
建水 砂張
菓子 あじさい 清甘堂製
菓子器 七官青磁鉢
干菓子 せせらぎ・割水 大宰府 藤丸製
干菓子器 松ノ木輪花盆 八代宗哲作

7月号 季節のお買得商品

☎ 0598-21-3178

			
ガラス馬盃茶碗 花火 ¥6,500→¥4,500	ガラス馬盃茶碗 団扇 ¥6,500→¥4,500	ガラス馬盃茶碗 翡翠 ¥6,500→¥4,500	ガラス馬盃茶碗 ひまわり ¥6,500→¥4,500
			
西村宗幸 笛香合 ¥30,300→¥21,000	源氏香夕顔香合 ¥15,900→¥11,000	雄峰 桐木地青楓香合 ¥8,400→¥5,800	喜多庄兵衛 干網蓋置 ¥14,800
			
福本未来 色絵青楓川蝉茶碗 ¥28,500→¥19,900	加藤永山 朝顔色絵茶碗 ¥6,500→¥4,500	北川竹久 朝顔色絵茶碗 ¥7,600→¥5,300	加藤如水 撫子茶碗 ¥19,800→¥13,800

耐熱ガラス茶碗をご使用の際は備え付けの注意書きをお読み頂きます様お願い申し上げます

編集の窓

梅花藻 バイカモ
滋賀県米原市醒井の地蔵川は居醒の清水などから湧き出る清水によってできた川で、毎年梅雨が明けると、梅花藻の花がきれいな清流の水面の上に白を咲かせることで有名。梅の花に似ている水中の藻といふことから梅花藻。梅鉢草に似ているから別名梅鉢藻ともいう。清流にしか育たないため、全国でも生育場所が限られており、大変珍しい水中花として知られている。

ご案内

当店では、皆様にお抹茶を楽しんで頂けるようお待ちしております。近くにお越しの際は気軽に遊びにいらして下さい(女性スタッフより)

お客様のご要望に応じて社員が定期的に三重県内にお伺いさせていただいております。何なりとお申し付け下さいませ。
ギャラリー森田ホームページ
<http://www.gallery-morita.co.jp/>
gallery morita スタッフぶろぐ
<http://ameblo.jp/gallerymorita/>

facebook ■ご不要になりましたお道具など
ご覧ください! どうぞお売り下さい。

月刊「ギャラリーさん」編集プロジェクト



新たにサボテンが仲間入りしました。



梅花藻 photo by S,A